

講座の名称：歴史教育の課題と方向性  
担当講師名：中尾 敏朗（教育学部教授）  
講習開講日：2019年8月20日（火）  
講習時間数：6時間

主な受講対象者：社会科・地理歴史科を担当する中学校・高等学校教諭

キーワード：歴史学習の焦点化，育成すべき資質・能力，主体的・対話的で深い学び

講習の概要：

知識偏重・暗記注入など日本の歴史学習にみられる課題を踏まえ、学習課題の追究・解決を通して目指される資質・能力を育てる授業の在り方を、講義による情報提供や互いの意見交流を通して考察していきます。新学習指導要領が示す趣旨や学習の方向性に留意し、今後求められる歴史学習の姿を探っていきたいと思います。

講習の展開：

- 第1時限 歴史学習を通して育成を目指す資質・能力（新学習指導要領の趣旨）
- 第2時限 課題を追究したり解決したりする歴史学習（歴史の学習指導の実際）
- 第3時限 相互意見交流
- 第4時限 成果報告，総括講話

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）

新学習指導要領本文やその解説の歴史学習に関わる箇所を、受講者各位の学校種を中心に一読しておいてください。

授業の形式：担当講師からの講義および参加者相互の意見交流

テキスト・参考文献

◎中学校／高等学校学習指導要領解説

文部科学省のホームページからダウンロードし印刷することもできます。

書店で各学校種・各教科の学習指導要領解説を購入することもできます。